

教師用指導案「聖火と聖火リレー」

- 対象： 中学生
- 本時のねらい： 聖火の歴史と東京 2020 聖火リレーの意味を理解する
- 準備物： インターネットに接続できるタブレット又は PC
- 適用可能な学習時間： 総合的な学習の時間、道徳、保健体育理論等

時間	学習活動	指導上の留意点	参照資料等
導入 (5分)	1) 本時の見通しを持つ 【発問】聖火リレーが日本国内で行われますが、オリンピック聖火はどのような意味があるのでしょうか？	本時はオリンピック聖火と聖火リレーの意味について学ぶことを理解させる。 オリンピック聖火について知っていることを話し合わせる。	東京 2020 ウェブサイト「 東京 2020 オリンピック聖火リレー 」、「 東京 2020 パラリンピック聖火リレー 」 「 東京 2020 聖火リレー授業用参考資料 」
展開 (10分)	2) 聖火の歴史について知る。 (古代における聖火の意味とオリンピックの歴史について知る)	資料を用いてオリンピック聖火の意味を学ぶようにする。	「 オリンピック・パラリンピック学習読本中学校編 」p.32-33 「 オリンピック価値教育の基礎 」p.40-41
(10分)	3) 東京 2020 聖火リレー（オリンピックとパラリンピック）の意味について調べる。それぞれどんなテーマを持っているだろうか。	オリンピックとパラリンピックそれぞれで聖火リレーが行われ、それぞれにコンセプトが考えられていることを学ばせる。	東京 2020 ウェブサイト「 東京 2020 オリンピック聖火リレー 」、「 東京 2020 パラリンピック聖火リレー 」
(20分)	4) 東京 1964 大会時の聖火リレーについて調べる。どのようなコースを通ったのだろうか。また、コースにはどのような意味が込められていたのか、考えてみよう。	東京 1964 大会では、4つのコースに分かれて全都道府県をリレーしたことを学ばせる。 人々がどのような思いで聖火を迎えたのか、考えさせる（又は、当時を知る地域の人のお話を聞く機会を設ける）。	「 オリンピック・パラリンピック学習読本中学校編 」 P32-33、P46

時間	学習活動	指導上の留意点	参照資料等
	<p>又は</p> <p>4) 東京 2020 オリンピック聖火リレーのルートを考えよう。自分の地域(都道府県または市区町村)をリレーするとしたらどのコースが良いだろう？またランナーはどのような人が良いか話し合おう。</p>	<p>東京 2020 オリンピック聖火リレーのコンセプトに基づき、また地域の良さを発信するために、どのようなコースを選んだら良いか考えさせる。聖火リレーランナーに推薦したい人を、身近な人物のなかから考えさせる。</p> <p>2人組またはグループで話し合い、発表させる。</p> <p>(又は、各自でランナーへの推薦文を書かせ、発表させる。)</p>	<p>東京 2020 ウェブサイト「東京 2020 オリンピック聖火リレー」、「東京 2020 パラリンピック聖火リレー」</p>
<p>まとめ (5分)</p>	<p>オリンピック聖火の歴史と意味、東京 2020 聖火リレーの意味について振り返る。</p>	<p>今後も聖火リレーに関心を持つよう方向づける。</p>	